

平成15年11月13日(木)

西伯町・会見町合併協議会

協議会だより 号外 第17号

～ 第15回協議会開催～

現在の学校はそのまま新町へ

11月12日(水)、会見町役場会議室で第15回西伯町・会見町合併協議会が開催されました。今回の会議では、まず、学校教育業務について協議されました。

現在、西伯町には法勝寺中学校、西伯小学校と大木屋分校(休校中)、会見町には南部中学校、会見小学校と会見第二小学校の計6校がありますが、これらは校区・通学方法も含めそのまま新町へ引き継ぐことが確認されました。

なお、この確認事項については、合併することにより自宅からの最短距離の学校が変わる地域が生ずることとなりますが、就学(予定)児童・生徒の保護者だけでなく、その地域全体に影響が及ぶ事柄であるため、校区を変更する場合には、これらの方々の意見を伺いながら新町において協議することを前提としています。

そのほか、学校安全会の負担金については、西伯町では一人あたり420円の保護者負担を徴収していますが、会見町は全額町負担としており、西伯町の例によること、卒業アルバムは、西伯町では町負担、会見町ではPTAの負担で作成していますが、西伯町の例によることなど、全て原案通りとすることが確認されました。

選挙による農業委員は18名とし、旧町域ごとに選出

農業委員会の選挙による委員(任期3年)は現在各町10名ですが、新町においては18名とし、耕地面積などを勘案して、西伯町地域の選挙区で10名、会見町地域の選挙区で8名を選出することとされました。

また、旧町の選挙による委員は、平成17年7月19日まで在任することとされました。

これは、両町とも来年の春には農業委員会委員の改選時期を迎え、新町発足後に再度選挙を行うこととなると短期間の内に選挙を繰り返し実施することとなり不効率なため、合併特例法の特例(合併から1年以内に限って任期を延長することができる。)を適用し、平成17年の夏に予定されている全国統一の農業委員会委員選挙の時まで任期を延長することとされたものです。

なお、新町発足後2回目以降の選挙の取り扱いについては継続して審議することとなりました。

新町の町名候補にご意見を！！

前回の協議会で、新町の名称の最終候補6点が選定されました。

新町の町名は、12月6日開催予定の合併協議会において、9月に実施したアンケートの結果や合併協議会に寄せられた意見などを参考に、委員の協議により決定する予定です。

裏面に、候補及び由来等を記載していますので、意見をお寄せください。

次回は11月22日(土)西伯町役場で、次々回は12月6日(土)会見町役場で、いずれも午後1時30分から開催しますので、傍聴にお越しくください。

発行 西伯町・会見町合併協議会

編集 西伯町・会見町合併協議会事務局(合併推進室)

所在地: 会見町天萬558番地

電話 48-3375 FAX 48-3376

HP <http://www.saihaku.net/aimi/>

E-mail otayori@sanmedia.or.jp

新町名称の最終候補及び参考事項

| 候補 番号 | 名前 | 読み | 参考事項 | 応募 者数 | 住民アンケート | |
|----------|------|----------|---|----------|---------|-------|
| | | | | | 順位 | 回答率 |
| 1 | 会西町 | あいさいちょう | 1 会見町・西伯町の名前から1字ずつ採った。 | 14 | 1 | 20.8% |
| | | | 2 「愛妻」に通じ、家庭円満、男女共同参画に通ずる。 | | | |
| | | | 3 旧会見郡の西部の意味である。 | | | |
| 2 | 会見町 | あいみちょう | 1 会見郷里などの呼称として古くから残っている地名である。 | 13 | 3 | 9.0% |
| | | | 2 現在の町名を変えたくない。 | | | |
| | | | 現在の米子市、境港市、西伯町、会見町、日吉津村、岸本町の一部(旧大幡村・幡郷村の地域)及び淀江町の一部(旧大和村の地域)の地域の旧郡名 | | | |
| 3 | 南部町 | なんぶちょう | 1 両町にゆかりがあり、両町の住民に公平である。 | 12 | 8 | 4.6% |
| | | | 2 両町はいわゆる「南部地区」で、中学校名、広域連合名にも使われている。 | | | |
| | | | 西伯郡南部の旧11か村【天津村・大国村・法勝寺村・上長田村・東長田村(以上現西伯町)、手間村・賀野村(以上現会見町)、尚徳村・五千石村・成実村(以上現米子市の一部)、幡郷村(現岸本町及び会見町の一部)]を南部地域と呼称 | | | |
| | | | 同一表記市区町村名として、青森県三戸郡南部町(なんぶまち)、山梨県南巨摩郡南部町(なんぶちょう)、和歌山県日高郡南部町(みなべちょう)、市区の町名として山口県下関市南部町(なんぶちょう) | | | |
| 4 | 西伯耆町 | にしほうきちょう | 1 旧伯耆の国にちなむとともに、その西に位置することによる。 | 7 | 4 | 8.4% |
| | | | 2 明治時代まで西伯耆といていた。 | | | |
| | | | 市区の町名として、京都市伏見区伯耆町。(一部同一) | | | |
| 5 | 美郷町 | みさとちょう | 1 美しいさとの意味である。 | 1 | 5 | 6.1% |
| | | | 同一表記市区町村名として、埼玉県三郷市、徳島県麻植(おえ)郡美郷村 | | | |
| 6 | 美里町 | みさとちょう | 1 西伯・会見両町とも他市町村にない美しい里である。 | 4 | 8 | 4.6% |
| | | | 2 新町は、緑美しく自然の幸多い山里である。 | | | |
| | | | 同一表記市区町村名として、和歌山県海草郡美里町 | | | |

(注1)数字付きは、公募の際に示された提案理由の抜粋であり、 は事務局で調査した参考事項である。

(注2)応募者数は、公募時点での提案者数。